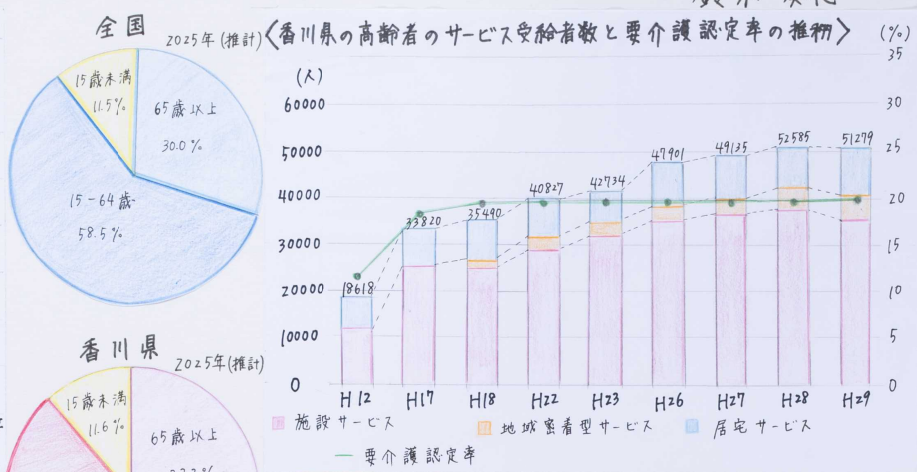
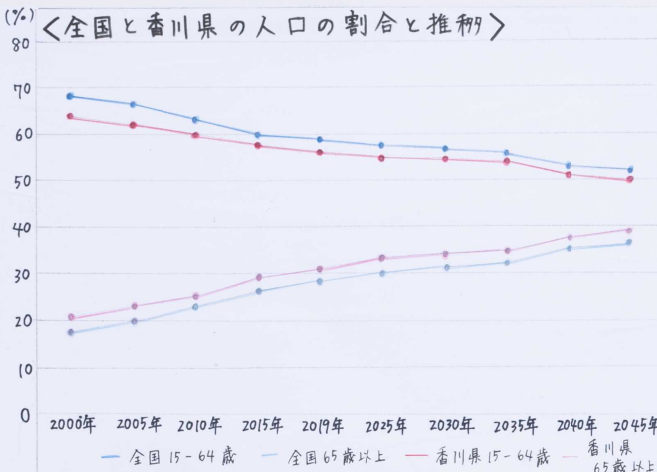


小宮山 津里

介護業界をアップデート

鈴木 奏恵

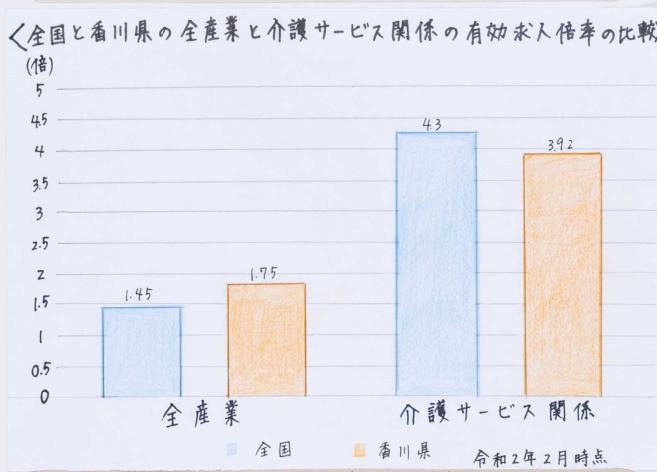


香川県の2025年の人口構成に関する予測データでは、年少人口(0~14歳)は11.6%と最も少なく、生産年齢人口(15~64歳)は55.2%、高齢者人口は33.2%となる見込みである。全国平均と比較すると、香川県の生産年齢人口は全国より低い一方で、高齢者人口は全国平均を上回っている。したがって香川県では全国に比べて高齢者の割合が高く、そのため高齢者を支える環境や福祉制度が一層重要であることが伺える。

<出典> 総務省「国勢調査」/香川県(令和元年) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(平成30年推計)

香川県の介護保険事業のサービス受給者は、年々増加している。高齢者の人口増加に伴い、介護保険事業サービスの受給の必要性が高まっていることが伺える。平成12年度の受給者数と平成29年度の受給者数を比較すると約2.75倍に増加している。一方で要介護認定率の割合は近年横ばい状況である。介護保険制度の改革や政策の変化が認定率に影響を与えている可能性がある。

<出典> 厚生労働省「介護保険事業状況報告」



<介護サービス業の職業イメージ(ネガティブイメージ)調査> 2015年時点

他の業界に転職しづらい
働く人が特定の層に偏っている
給与体系が明確ではない
評価基準が明確ではない会社が多い
福利厚生があまり充実していない
社会的地位・評判があまりよくない
知名度や規模の小さい会社が多い
補助金頼みの会社や施設等が多い
向き・不向きがはきりする
離職率が高い
他人の人生に関わるのが大変そう
給与水準が高め
精神的にきつい
体力的にきつい

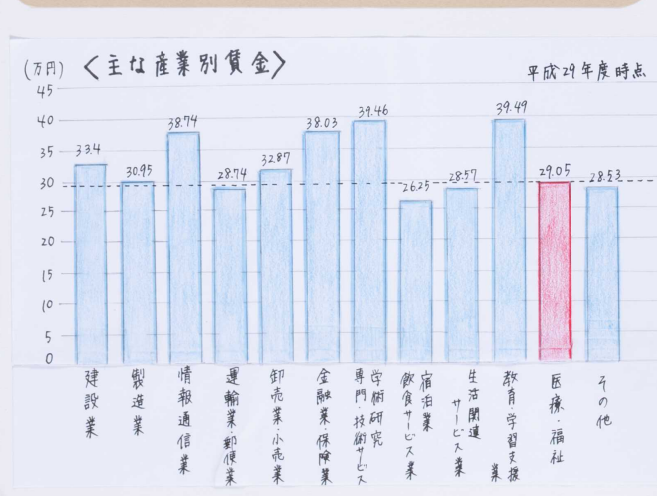
項目	割合 (%)
他の業界に転職しづらい	13.0
働く人が特定の層に偏っている	18.9
給与体系が明確ではない	25.9
評価基準が明確ではない会社が多い	26.5
福利厚生があまり充実していない	27.0
社会的地位・評判があまりよくない	29.6
知名度や規模の小さい会社が多い	29.8
補助金頼みの会社や施設等が多い	37.4
向き・不向きがはきりする	43.4
離職率が高い	44.6
他人の人生に関わるのが大変そう	46.1
給与水準が高め	48.0
精神的にきつい	53.9
体力的にきつい	61.0

調査結果から、介護サービス業のイメージとして、「体力的にきつい」「精神的にきつい」「給与水準が低め等のネガティブイメージが高い割合で上位を占めていることが分かる。これらのネガティブイメージが介護サービス業界における有効求人倍率の高さの一因だと考えられる。この結果は、介護サービス業界が求職者にとって魅力的に感じられにくいことを示しており、労働環境の改善や職業イメージの向上が必要であると考えられる。

<出典> HELP JAPAN「介護サービス業 職業イメージ調査2015」

令和2年2月時点で、全国の新卒者の有効求人倍率が1.45倍、介護サービス関係が4.30倍であるのに対し、香川県では1.75倍、3.92倍となっており、介護サービス関係は全国平均を上回っている。したがって、香川県では介護分野における求人の充足状況が全国に比べて改善されていることが分かる。

<出典> 厚生労働省「令和2年2月職業安定業務統計」
香川県労働局「令和2年2月香川県雇用情勢」



<介護労働者の働く上での不安・不満等についての調査> 令和2年度時点

業務に対する社会的評価が低い
精神的にきつい
身体的負担が大きい
夜間や深夜時間帯の不安
有給休暇が取りにくい
休日が取りにくい
労働時間が長い
労働時間が不規則
仕事内容の割に賃金が低い
人手が足りない

項目	割合 (%)
業務に対する社会的評価が低い	88
精神的にきつい	76
身体的負担が大きい	72
夜間や深夜時間帯の不安	49
有給休暇が取りにくい	86
休日が取りにくい	56
労働時間が長い	28
労働時間が不規則	27
仕事内容の割に賃金が低い	120
人手が足りない	116

産業別賃金データによると、医療・福祉業界の平均月収は29.05万円で、他の産業に比べて著しく低いわけではない。しかし、介護職においては「給与水準が低い」とのネガティブイメージが根深く存在しており、これが職業選択に影響を与える可能性がある。このネガティブイメージを払拭するためには、賃金水準に関する情報を適切に伝える取り組みが重要であると考えられる。

<出典> 厚生労働省「賃金構造基本統計調査の概況」

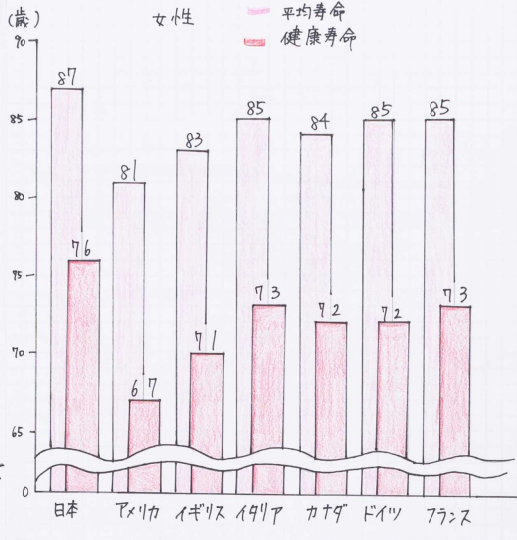
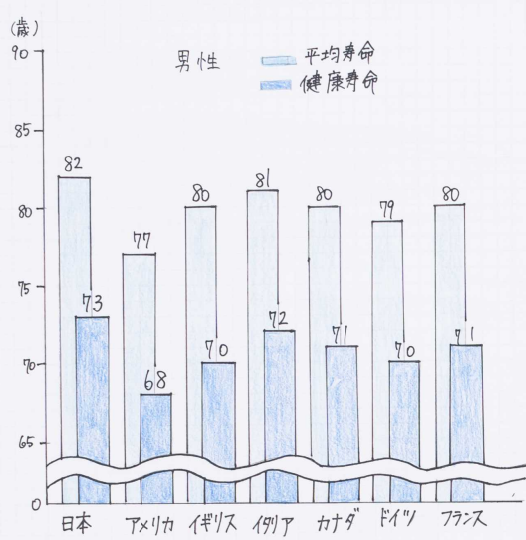
◎考察

介護サービス業界は、高齢化社会において重要な役割を果たしている。そのため、業界が直面する課題に迅速に対応することが必要だと感じる。具体的な対策として、賃金の引き上げや労働時間の調整、メンタルヘルス支援の強化などが挙げられる。これらの施策は、介護労働者の働きやすさを改善し、業界全体の魅力を高めることにもつながるだろう。また、介護職の社会的貢献を広く認知してもらうことで、求職者の関心を引き付けるとともに、人材の定着を促すことができると考えられる。

どうする!?

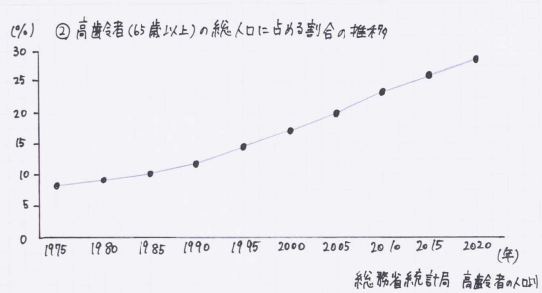
日本の高齢化と介護問題

① 平均寿命と健康寿命の国際比較



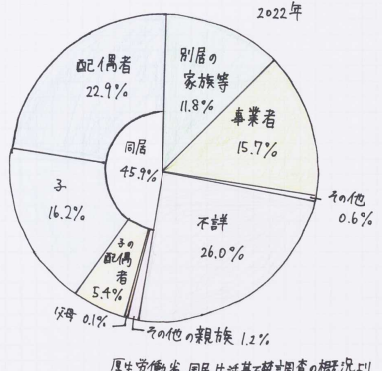
日本は、先進7か国の中で、平均寿命、健康寿命ともに最も長くなっている!!

健康寿命とは?
健康上の問題で、日常生活が制限されることなく、自立した生活ができる期間



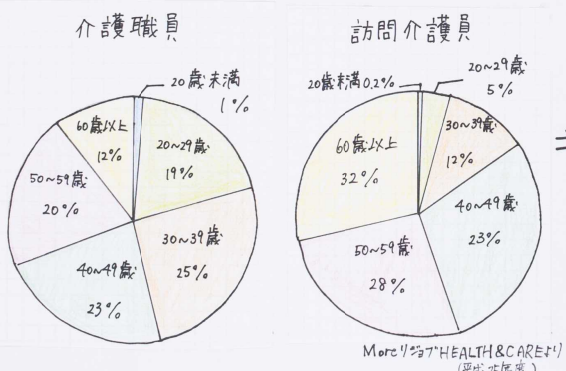
上昇が続いている
⇒ 2040年には35%を超えると見込まれている

③ 「要介護者等」からみた「主な介護者」の続柄別構成割合

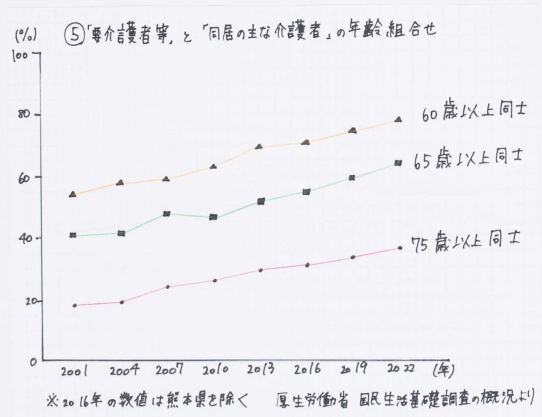


介護者の約半数が同居人である。
配偶者(婚姻関係を結んでいる妻や夫のこと)が最も多く、全体の約4分の1を占めている。
事業者の割合は増えてきているが、多くを占めているわけではない。

④ 介護施設で働く介護職員の年齢構成



介護業界では、深刻な人材不足が続いている。
⇒ それに加え、介護職員の高齢化も加速している。介護業界全体の平均年齢は45.8歳。しかし、年齢を重ねているからこそ活躍できることもある。幅広い年代から多くの人材を必要としている。



老老介護・認知介護の問題点
① 体力的負担が大きい
介護する側も介護される側も大きな負担になる。
② 共倒れになるリスクがある。
体力的かつ精神的に負担が大きく、倒れやすくなる。介護する人がいなくなる。
③ 身の回りの管理ができない。
服薬や食事などの管理ができず、体調が悪くなる。

<考察>

日本の高齢化は日本全体だけでなく、介護の面でも急速に進んでいることが分かった。もっと多くの人が介護に関心を持つこと、介護についての知識を広めていくことが大切である。また、若者が介護しやすくなるような制度を作ることも大切だと思う。このような制度を作ることで、負担が軽減し、介護をする若者が増え、老老介護・認知介護の増加を防ぐことができる。これから日本は少子高齢化が急速に進むと、考えられている。今以上に少子高齢化が進むと、介護される人が介護する人の数を上回る可能性がある。その時に、人工知能(AI)を使うことで、効率よく介護をしたり、人手不足を解消したりすることができるのではないかと思います。多くの人が高齢化・介護問題について知り、考え、行動することでよりよい社会になると思う。

老老介護...65歳以上の高齢者が自分と同じ65歳以上の高齢者を介護している状態
認知介護...認知症の人が自分と同じ認知症の人を介護している状態

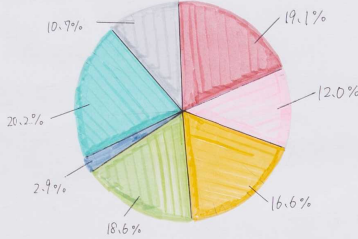
たくさんの方が介護の知識を身につけ、行動することが大切!!

あなたは騙されない？

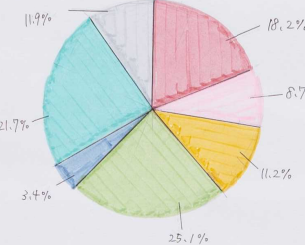
その情報
大丈夫？

直近1ヶ月の間に どのメディアの中で どのくらいの頻度でフェイクニュースを見かけるか (2022年)

インターネット上のメディア
(SNSやブログなど)



インターネット以外のメディア
(テレビや新聞など)

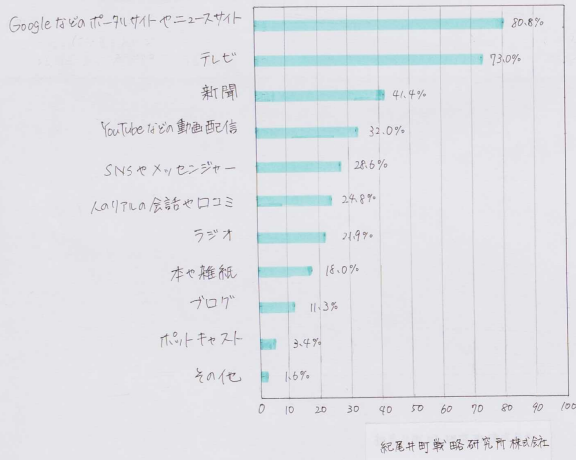


まとめサイト

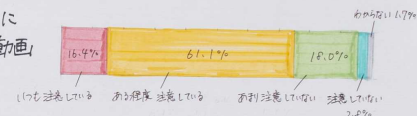


- 毎日、またはほぼ毎日
- 最低1回
- 月に数回
- ほとんどない
- 一度も見つからない
- 頻度はわからない
- そもそも何がフェイクニュースなのかわからない

ニュースなどの最新情報を何から得ているか (複数回答可) (2024年)



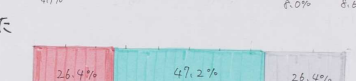
インターネット掲載もしくはSNSに投稿される文章、ニュース、写真、動画などの内容の真偽についてどこまで注意を払っているか (2024年)



フェイクニュースにだまされたい自信があるか (2024年)

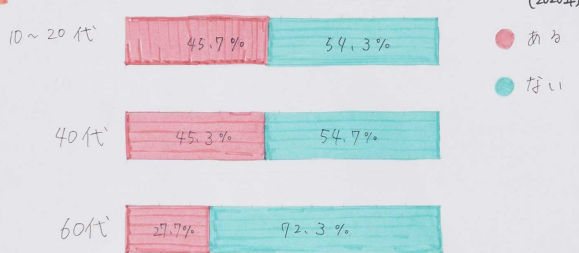


フェイクニュースにだまされたり、後で間違えた情報だと気がついたことがあるか (2024年)

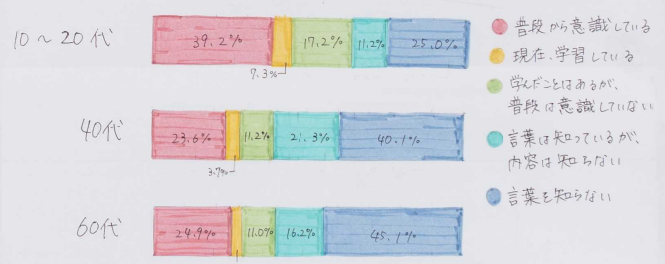


インターネットで情報も集めていることが多く、フェイクニュースもよく見かけることがある。だが、フェイクニュースによる被害は 99% はない。
⇒ インターネットに慣れた人が増えた？ 年齢別 10代はどうだろう？

フェイクニュースを見たことがあるか (2020年)



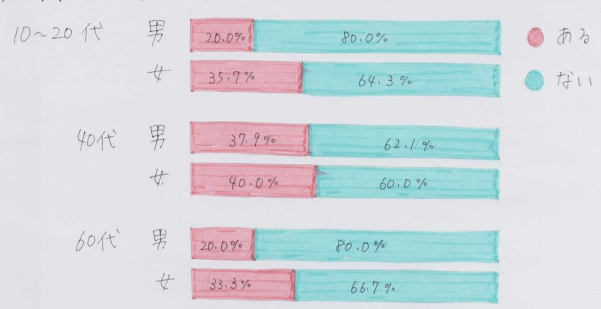
ネットリテラシーについて (2020年)



フェイクニュースを見破る自信 (2020年)



フェイクニュースにだまされた経験があるか (2020年)



考察

フェイクニュースの被害にあっている人が99%という予想していたが、意外にも少ない数値であった。

最近ではインターネットやSNSが発達し、インターネットやSNSでのフェイクニュースが99%。そのおかげで、慣れている

若者は被害が少ないのではないかと予想し、年齢別で比較してみたが被害に大きな変化はみられなかった。

しかし、60代のフェイクニュースを見たことがある人とフェイクニュースにだまされたことがある人は同じぐらいいることがわかる。

10~20代のだまされたことがあるという人もいないわけではない。

情報化が進むにつれ、フェイクニュースが増加することと比例し、被害も増えていくことが予想できる。年齢問わずネットリテラシー

を意識し、少しでも被害を減らすことが求められる。

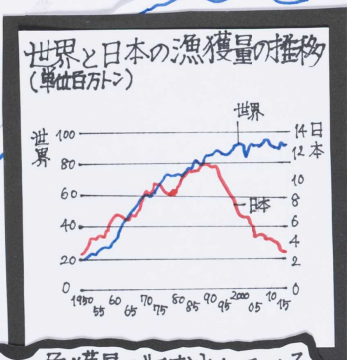
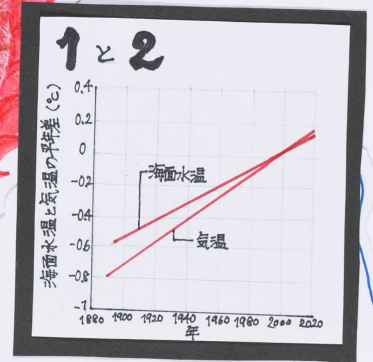
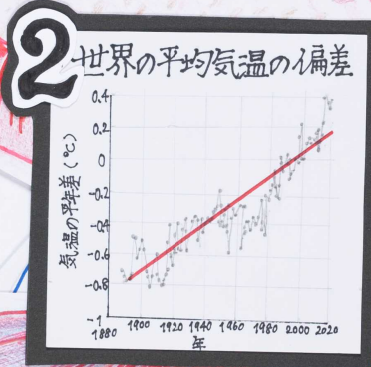
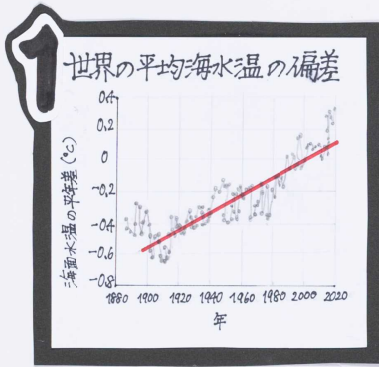
魚に未来はあるのか!?

はじめに

地球温暖化で、氷がとけたり、動物（ホッキョクグマなど）に影響があるというのをよく聞くけど、魚にはどんな影響があるのかあまり知らないので調べてみました。

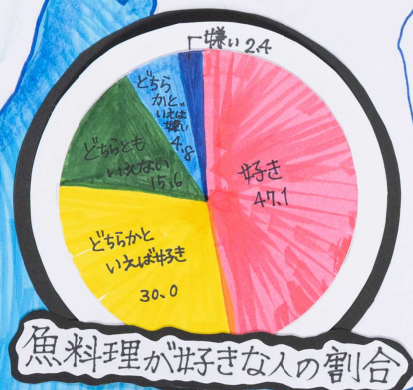
予想

この先、地球温暖化で、海の水温が高くなり、魚の住める水温の場所が減って、魚が減ってしまうと考えました。私たちの未来では魚は絶滅していないのだろうか。



日本の漁獲量が減少している理由は、乱獲や水質汚染などが原因。

プランクトンと魚
プランクトンは、海水温が2度を超えると急激に死にやすくなる。
海水温が上がるとプランクトンが減り、食物連鎖が崩れて魚も減る。
海水温と魚は関係している。



結論

1と2から、地球温暖化による気温の上昇すると、水温も上がってしまいました。漁獲量の推移のグラフでは、日本は、下がっていて世界は上がっている。世界が乱獲してしまうと、漁獲量が減り、魚が食べられなくなる。地球温暖化、乱獲が進んでしまうと、2048年には、魚がほとんど食べられなくなる。タコやまぐろが絶滅!? 魚の未来がなくなる原因は、地球温暖化と乱獲なので、みんなが気をつけることができれば、魚に未来はある!

知らないじゃだめだし、魚もちゃんと味わって食べるようにする。

認知症大国日本の

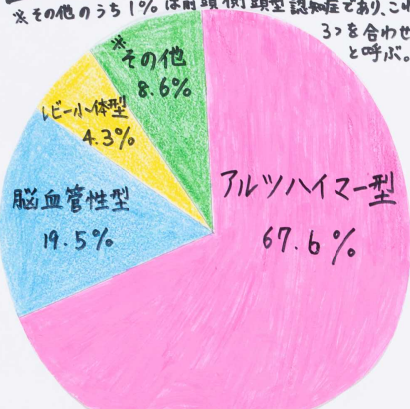
認知症予防



石川舞花 井下真緒

認知症の種類と割合

※その他のうち1%は前頭側頭型認知症であり、これとその他の3つを合わせて、4大認知症と呼ぶ。



音楽療法の事例

事例1

軽度の認知症を伴ったアルツハイマー型認知症の患者10名を対象として、活動的音楽療法を1回60分、週2回のペースで6ヶ月間施行したところ半数以上に改善効果が認められた

(出典: https://www.jstage.jst.go.jp/article/sabun/36/2/36-2-7/_article-chef/jst/2006)

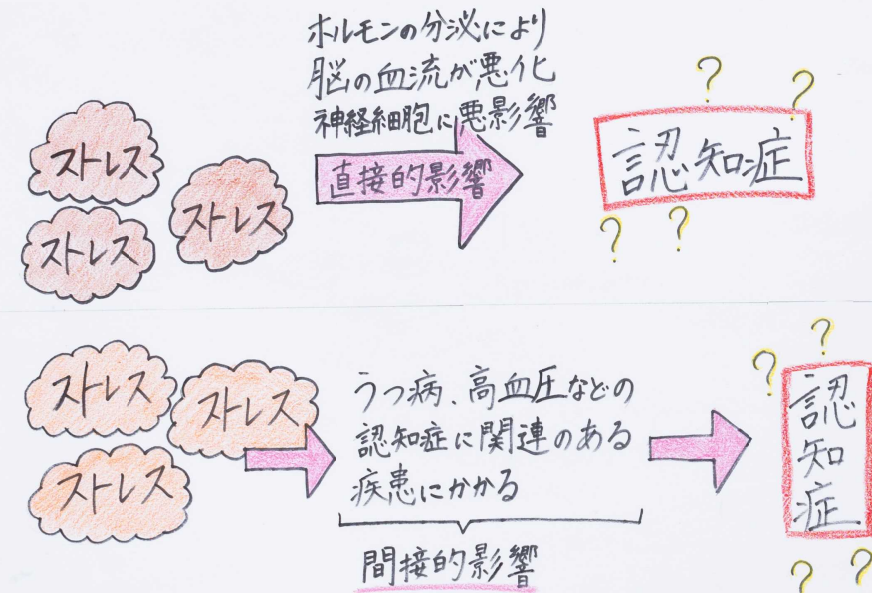
事例2

認知症高齢者20名を対象としてなじみの音楽による集団音楽療法を隔週で8ヶ月間合計10回施行したところ歌唱、リズム、身体運動、集中力に有意な改善が認められた

(出典: https://www.jstage.jst.go.jp/article/jcom/11/1/11-49/_article-chef/jst/2019)

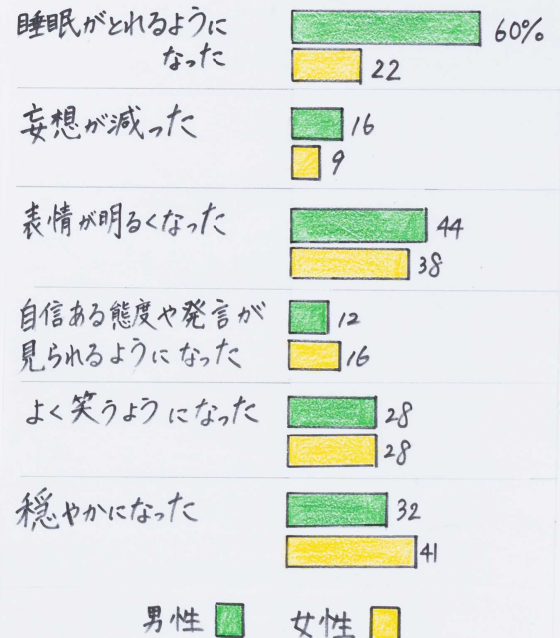
ストレスと認知症の関係

(出典: <https://www.eica-fump.co.jp/articles/bjnk/122/>) 2024年1/31



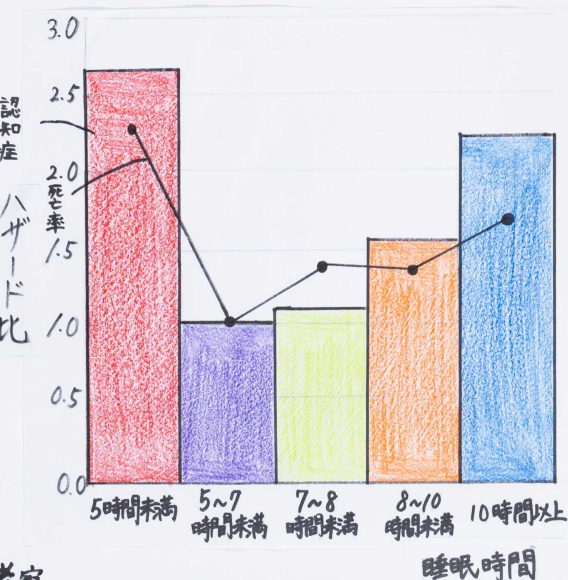
音楽療法効果

(出典: <https://www.okinawatimes.co.jp/articles/amp/635583>) 2020年7/21



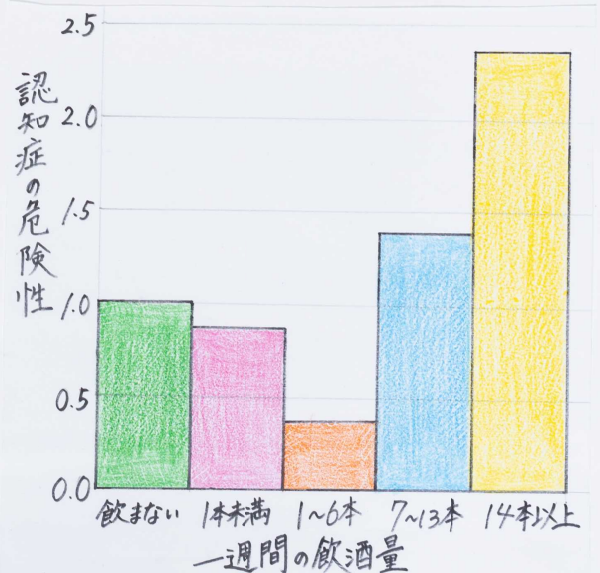
睡眠時間と認知症の関係 (「5~7時間未満」を基準値1とする)

(出典: [Am Geriatr Soc. 2018 Jun 6. doi:10.1111/jgs.15446](https://www.geriatr-soc.2018Jun.6.doi:10.1111/jgs.15446)) 2018年1/4



飲酒量と認知症の関係 (「飲まない」を基準値1とする)

(出典: <https://www.hi-thet.mhlw.go.jp/information/alcohol/a-01-007.html>) 2006年



考察

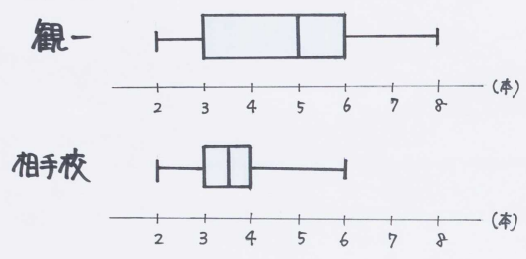
いろいろなストレスから認知症になることが分かる。認知症を予防するために適切な睡眠時間をとったり、適度にお酒を摂取したりすると良いと考えられる。また、新たな予防方法として、音楽療法の効果が期待されている。認知症の割合世界1位の日本は認知症を予防する対策を考えていくことが重要になる

バレーボールのサーブミスが 試合の勝敗に及ぼす影響

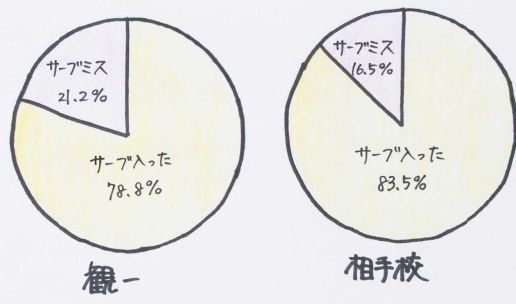
※観-と相手校との実力差は大きくないものとして比較する

※25点マッチ・デュ-ス有りの過去14回の練習試合の結果を参考とする

平均サーブミス本数 R6.7.15時点

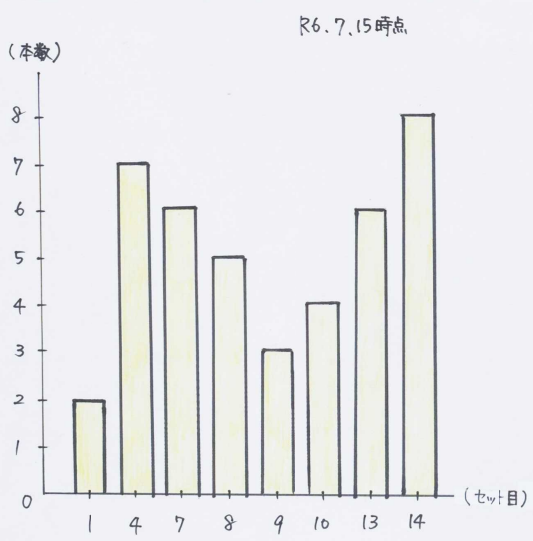


サーブミスの割合 R6.7.15時点

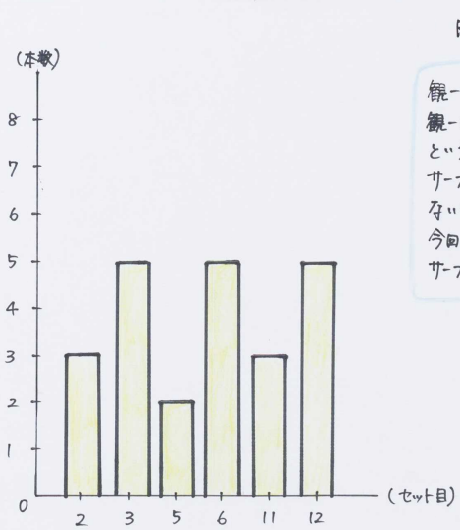


箱ひし図・円グラフを見ると、相手校よりも観-の方が少し多くサーブミスをしているということも分かる。観-は多い時、6~8本ほどミスをしている。

観-が勝った時の観-のサーブミス本数 R6.7.15時点



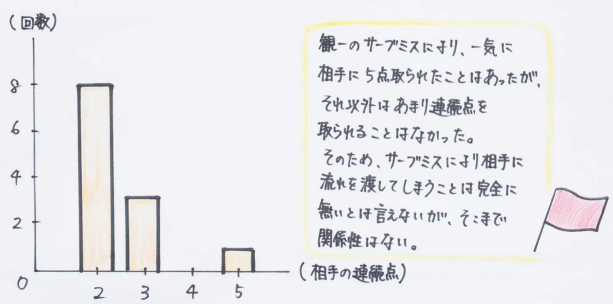
観-が負けた時の観-のサーブミス本数 R6.7.15時点



観-が勝った時は、サーブミス本数が少なく、観-が負けた時は、サーブミス本数が多いという結果にはならなかったため、サーブミスは試合の勝敗にあまり関係のない可能性が高い。今回の調べでは、勝った時も負けた時もサーブミスの本数はあまり変わらない。

観-のサーブミスで相手に流れを渡してしまった回数 R6.7.15時点

1回のサーブミスにすり、相手の流れへと変化することがあるかどうかを確かめるため。



観-のサーブミスにすり、一気に相手に5点取られたことはあったが、それ以外はあまり連続点を取られることはなかった。そのため、サーブミスにすり相手に流れを渡してしまうことは完全に無いとは言えないが、そこまで関係性はない。

バレーボールのサーブはフォームが大切!!
きれいなフォームでなければミスがふえる

普段のサーブ練習に、ある「こだわり」を加えることで、威力や変化も大きくなり、チームとしての大きな武器になる。

ポイント①
「開いて、開める」フォーム
→ ネットにかかりやすい
「締めて、伸ばす」フォーム
→ 力加わり、ボールが飛びやすい

ポイント②
バレーのうえ方は「腕の動き」が重要
(腕に頼らない)

ポイント③
背骨の角度

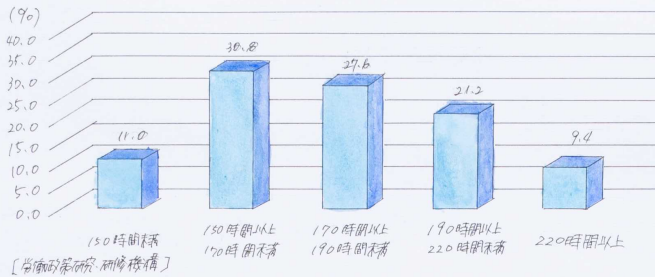


考察

今回の調べでは、バレーボールのサーブミスは試合の勝敗にあまり影響しないということが分かった。それはなぜなのか、自分なりに考えてみると、観-は比較的、ジャンプサーブやネットギリギリをねらった責めたサーブをすることが多い。そのため、サーブミスをしたとしても逆にチーム全体の士気は上がり、よい方向に向かっていくのではないかと考えた。しかし、サーブミスをしなければ、勝っていた試合もあったので、できるだけ試合でサーブミスをしないように練習を続けることが大切だと思った。

少子化を考える時 それは働き方改革の時

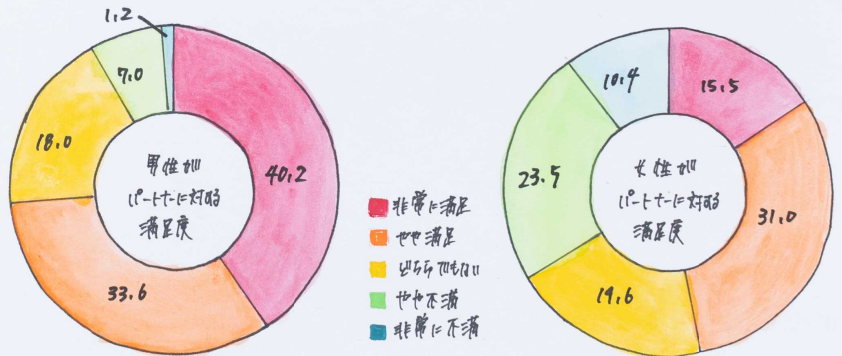
■ 月間総実労働時間数の分布



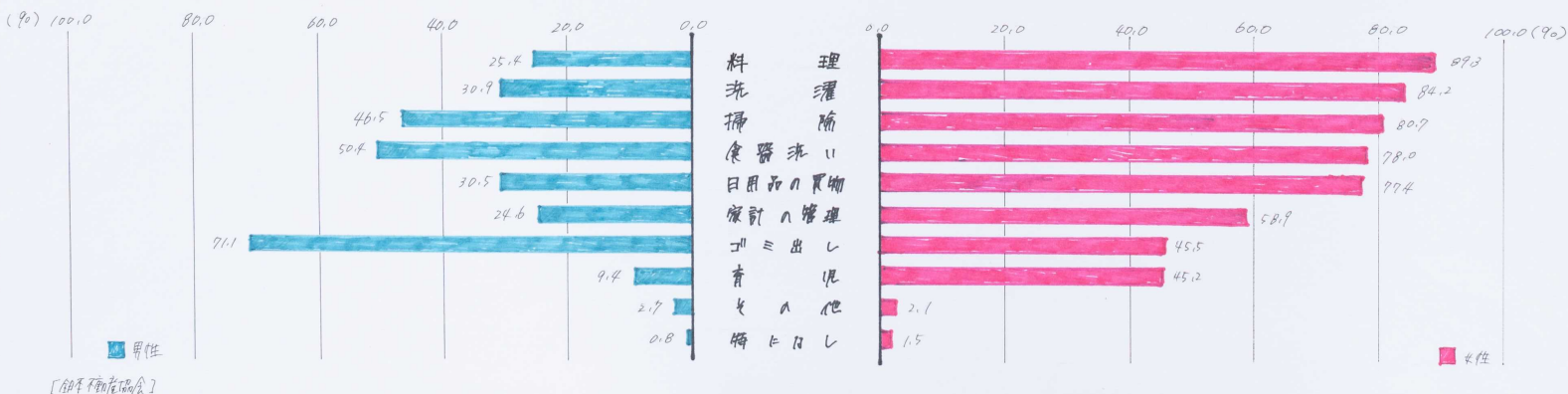
■ 都道府県別に見る若働主世帯数と出生率



■ パート＋加取り組む家事に対する満足度



■ 家庭内下自身加主にしている家事

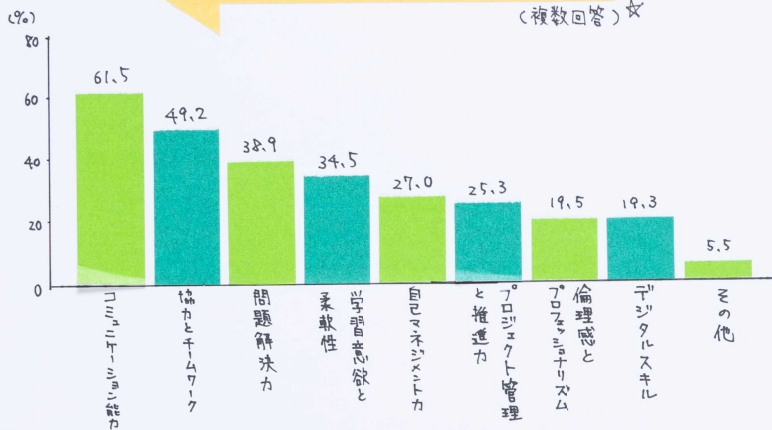


【まとめ】少子化が進む要因の一つは「長時間労働」と言われています。それは、若働主世帯が増える中で、女性の家事負担が大きくなる原因でもあります。東京では、遂に出生率が1.0を下回り、深刻な状況です。少子化対策には、働き方改革が必須の考えです。

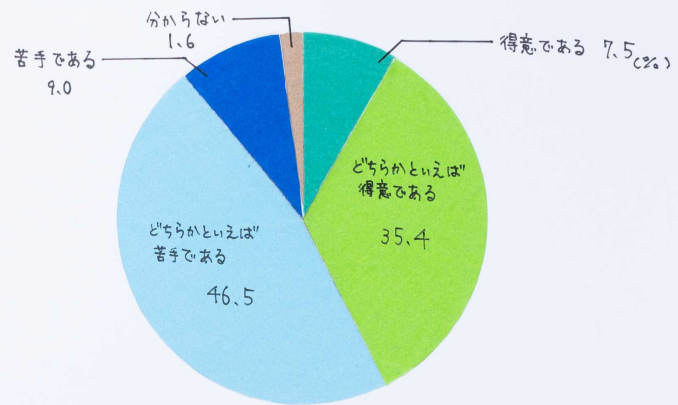
コミュニケーション能力低下問題

社会人に特に求められていると思うスキル

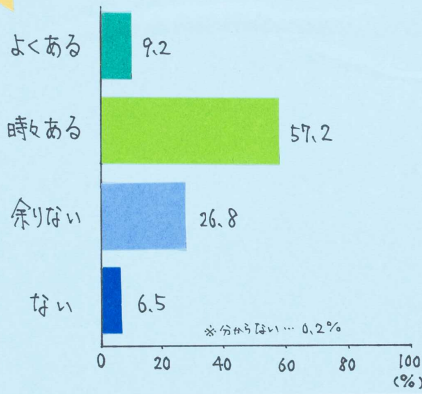
(複数回答) ☆



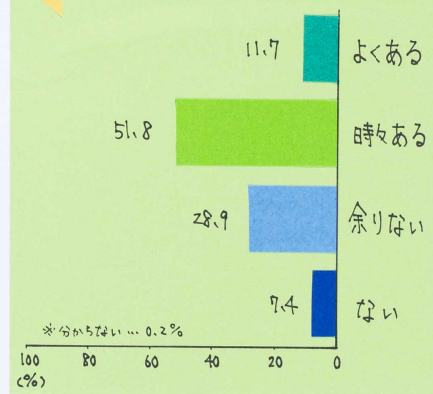
初めて会った人と話することについて、どう感じるか



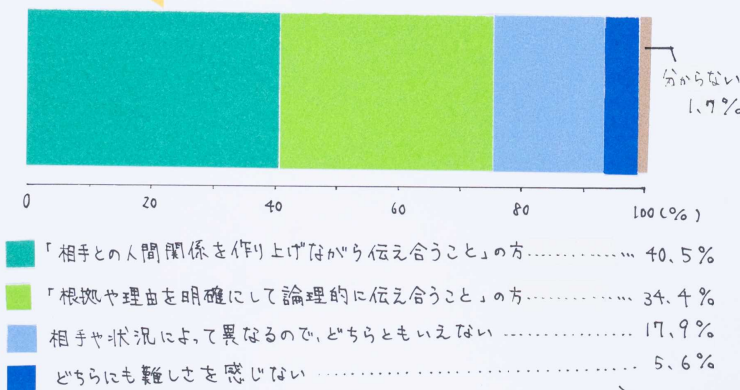
誰かの話を聞いていて、その人の言いたかったことと、自分の受け取ったことが食い違っていた経験があるか



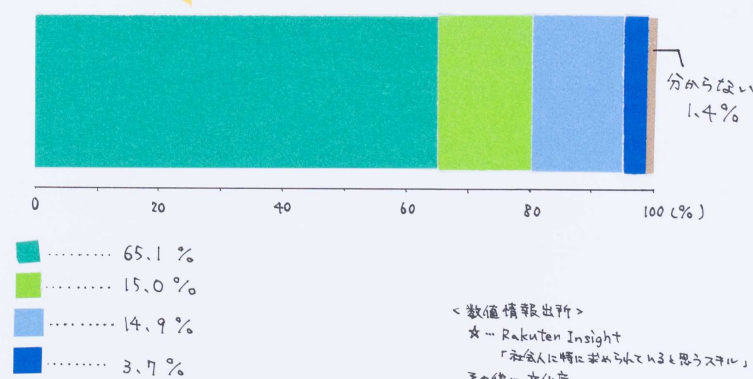
誰かに話をしている、自分の言いたかったことが、相手にうまく伝わらなかった経験があるか



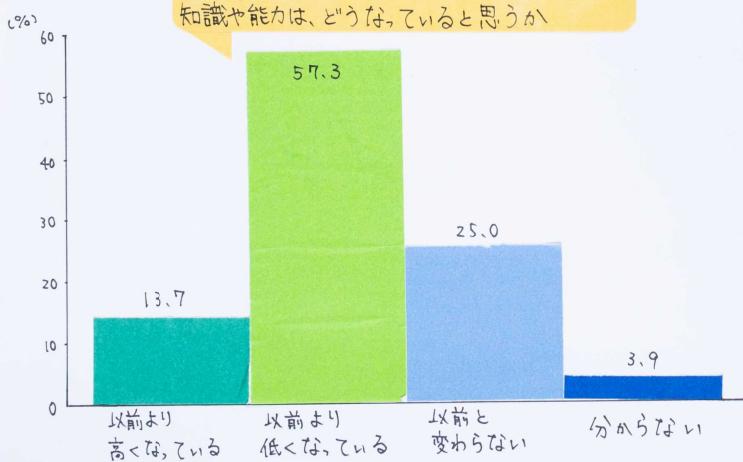
人とのコミュニケーションにおいて、難しいと感じること



人とのコミュニケーションにおいて、重視すること



言葉や言葉の使い方に関する社会全体の知識や能力は、どうなっていると思うか



考察

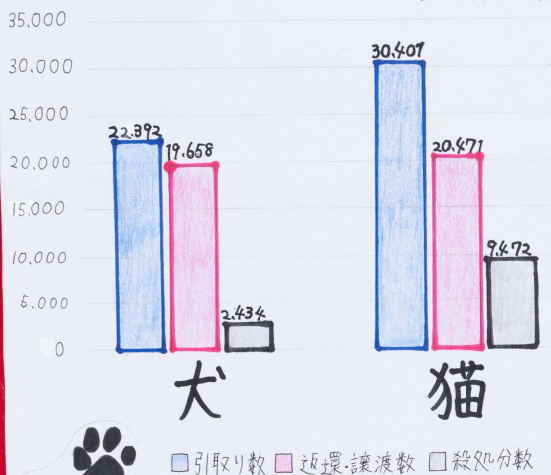
- ・社会人に最も求められているスキルはコミュニケーション能力
 - ・初対面の人と話すことに苦手意識を感じている人が多い
 - ・話をしている、互いに言いたかったことが時々伝わらないことがある
 - ・人とのコミュニケーションにおいて「相手との人間関係を作り上げながら伝え合うこと」を重視している人が多いが、同時にそれを難しいと感じている人も多い
- 以上のことから、社会的にコミュニケーション能力は求められているが、コミュニケーションに苦手意識を持っていたり、難しいと感じていたりする人がいると考えられる。

<数値情報出所>
 ☆ Rakuten Insight
 「社会人に特に求められていると思うスキル」
 その他…文化庁
 「国語に関する意識調査」における
 いわゆるコミュニケーションに関する部分

犬・猫の殺処分の現状を知ろう！

～今、自分たちにできることは？～

犬・猫の引き取り及び処分の状況 (全国) R4年度

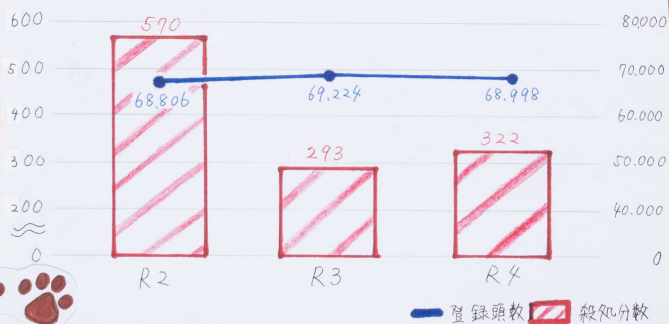


資料出所：環境省

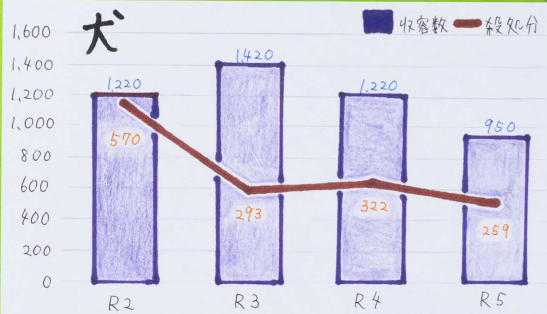
香川県は、全国でも犬・猫の殺処分数がワースト1位と聞いたことがあり、昨今の現状を調べると、収容数・殺処分数ともに少しずつ減少はしているものの、殺処分数はR4年度は、全国1位(犬)と、20位(猫)と高い数字である。しかし、2019年に開設された「さめき動物愛護センター しほの森」にて動物愛護管理の普及啓発や犬・猫の適正な譲渡につなげているからだと考えられる。動物と共生していくためには、自分たちはどうするべきかを、統計から考察した。



犬の登録頭数と、殺処分数の推移



資料出所：厚労省/動物

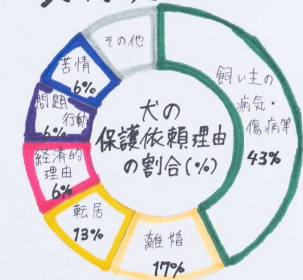


資料出所：香川県



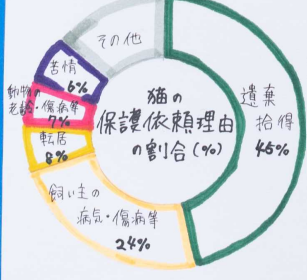
資料出所：香川県

一動物愛護団体に



「飼い主の病気・傷病等」が43%で一番多い理由。最後まで飼うことができていないと推察している。

おける調査から一



犬よりも、何らかの「遺棄・拾得」が多い。たまたま野良猫を飼っているように感じることも多い。

地域猫活動、てなに？

- 不妊去勢手術を行い、繁殖を防ぐ(TNR)
- 適切な餌やりと食餌残の始末(餌の放置はしない)
- 排泄物の掃除など、餌場周辺の美化に努める

Trap 捕獲
↓
Neuter 不妊去勢手術
↓
Return 元の場所に戻す

自分たちにもできる!!

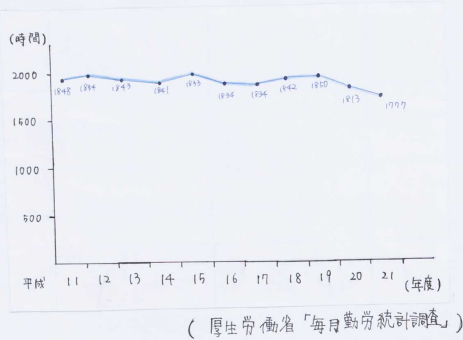
<考察>

長期的な視野で野良猫を減らしていくことが、問題の解決につながるのではないだろうか。2019年に「さめき動物愛護センター しほの森」が開設し、犬・猫の適正な譲渡を進めているが、殺処分数の少ない犬・猫は減少しつつあり、地域の中に取り組むことも大切だと思われ。



日本の労働時間と自殺問題

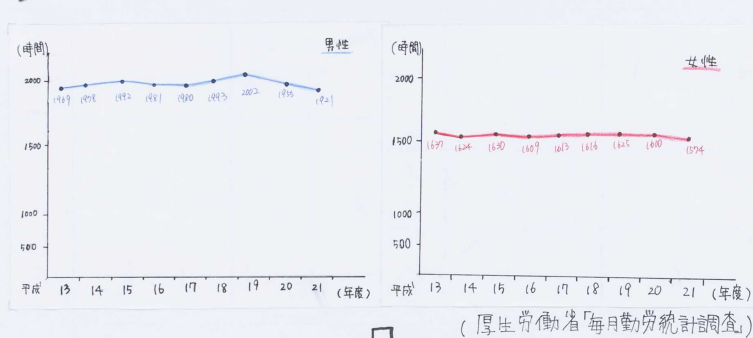
① 日本の平均総労働時間の推移



2021年時点で
世界の平均労働時間は
1716時間!

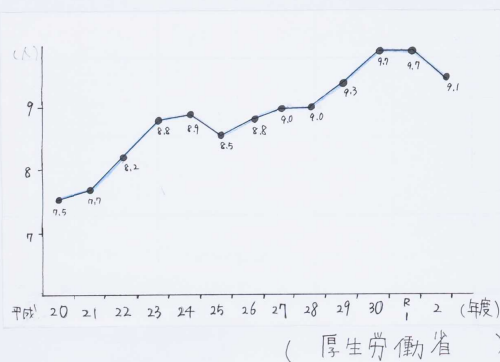
日本は1607時間と
平均よりやや低い数値
となっている。

② 男女別労働時間の推移



男性も女性も労働時間は降下傾向にある。
2022年時点で 男性の労働時間が1826時間、女性の
労働時間が1422時間となっている。

④ 自殺者総数のうち、勤務問題を原因・動機の1つとするもの



仕事や職業生活に不安や
悩み、ストレスを感じる
労働者は多い。

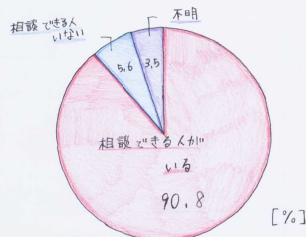
⇒ 勤務問題を原因・動機の
1つとするものの数は
増加する可能性がある
とみられる。

周囲の人のサポートが
必要!!

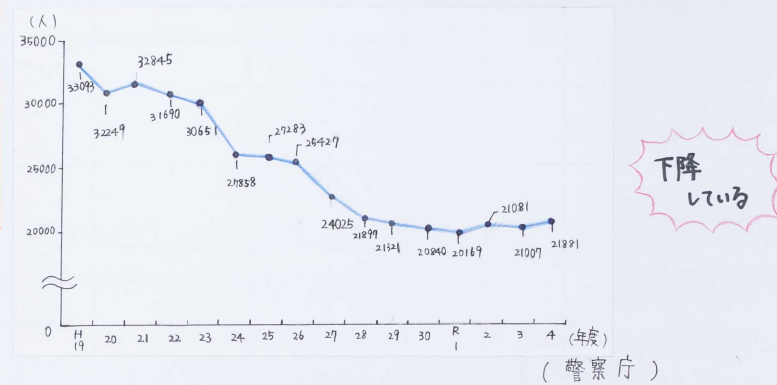
⑥ ストレスを相談できる人の有無

ストレスを相談すること
によって...

- ・安心感を得る
- ・問題を客観視できる
- ・ストレスと適切に
付き合える
- ・自己理解を深める
などの効果が
得られる。



③ 日本の自殺者数推移

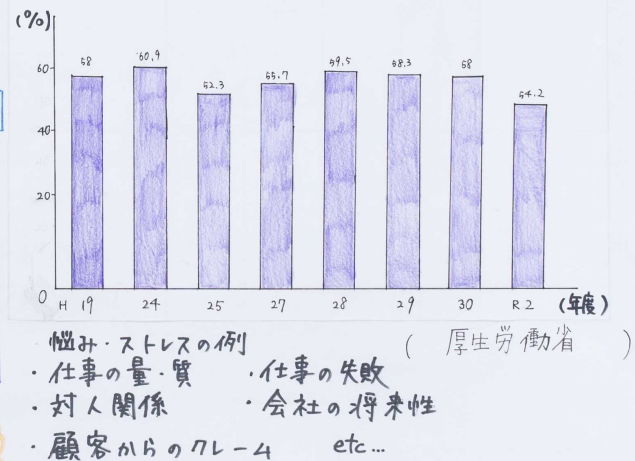


日本の自殺者数は年々減少傾向にある。

★ 過労死ラインとは
日本において健康障害リスクが高まるとする時間外労働時間を指す
言葉。労働災害認定で労働と過労死、過労自殺との因果関係
判定に用いる。

★ 労働基準法により1週間40時間、1日8時間から上限と
定められている。

⑤ 仕事や職業生活に関する強い不安、悩み、ストレスを 感じる労働者の割合



・ 悩み・ストレスの例
・ 仕事の量・質
・ 仕事の失敗
・ 対人関係
・ 会社の将来性
・ 顧客からのクレーム etc...

<考察>

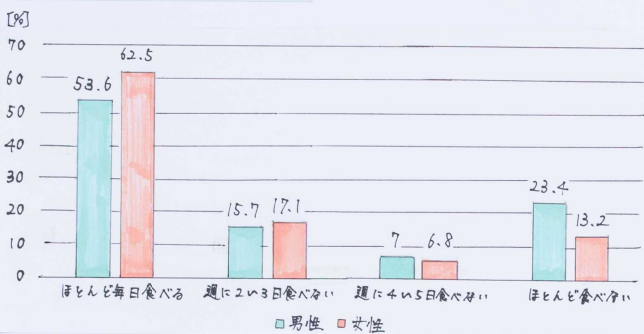
日本の労働時間は世界平均より短く、男性、女性それぞれの観点から見ても世界平均より低い
数値となっていることがわかった。総自殺者数においても、年々下降中である。
そんな日本でも過労死が減らない理由は、会社の人員不足や意識の低さなどにあると
考える。過労死を減らすためには、現在、現代社会で働く若者や意思決定権を保持するこ
つまり、長時間労働を悪だと思っていない人々の意見を变えることが重要であると思う。
これから、勤務問題を原因・動機の1つとする自殺の件数は増えていくと
考えられている。労働者に対するサポートやメンタルケアなどを行うことで、職業生活に
対して不安やストレスを抱える人々は減るのではないかと。
現代社会をつなぐ若者や従業員満足度の高い職場を実現し、圧倒的な成果をあげる
ことがこれからの日本の過労死を防ぐきっかけとなるだろう。

朝食を食べよう！

～大学生の朝食実態と課題～

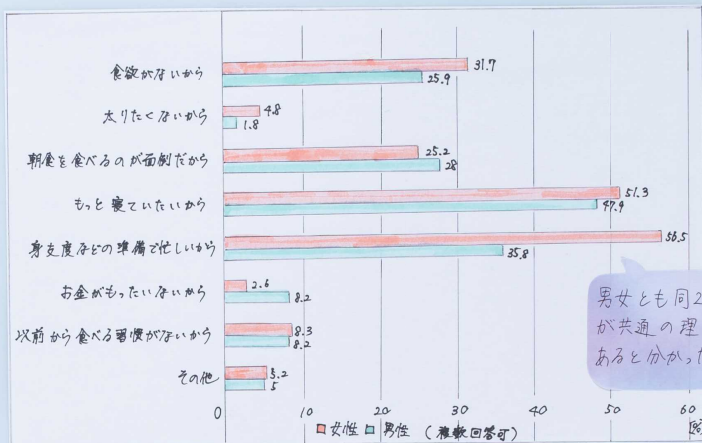
清水 さくら

朝食の摂取頻度



「週に4〜5日食べない」、「ほとんど食べない」を合わせると、男性で30.4%、女性で20.0%で、約25%の人は食べていなかった。つまり、4人に1人は食べていないことが分かった。

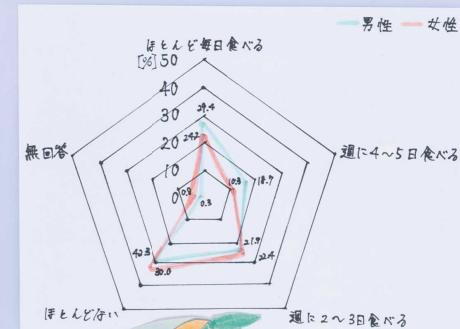
朝食の欠食理由



男女とも同2項目が共通の理由であると分かった。

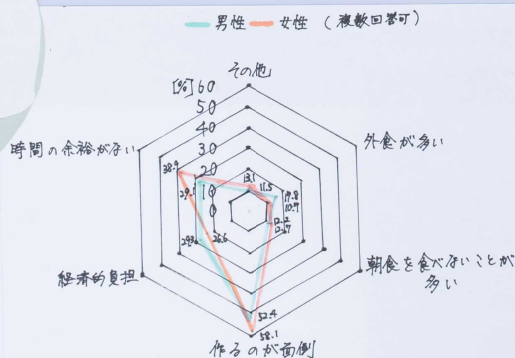
特徴的だったのは男性：お金がもったいないから(8.2%)
女性：太りたくないから(4.8%)

朝食で、主食、主菜、副菜をそろえて食べる頻度

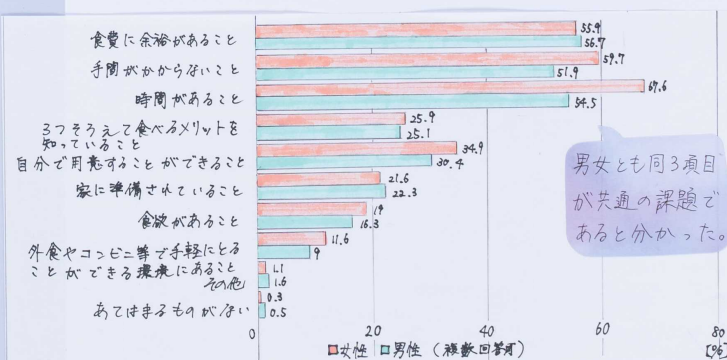


「ほとんどない」は、男性：30.0%、女性：42.3%であり、男女合わせてみると、約51%の人が食べていないことが分かった。
つまり、2人に1人は、バランスよく食べられていないことがわかった。

主食、主菜、副菜をそろえて食べるのが難しい理由

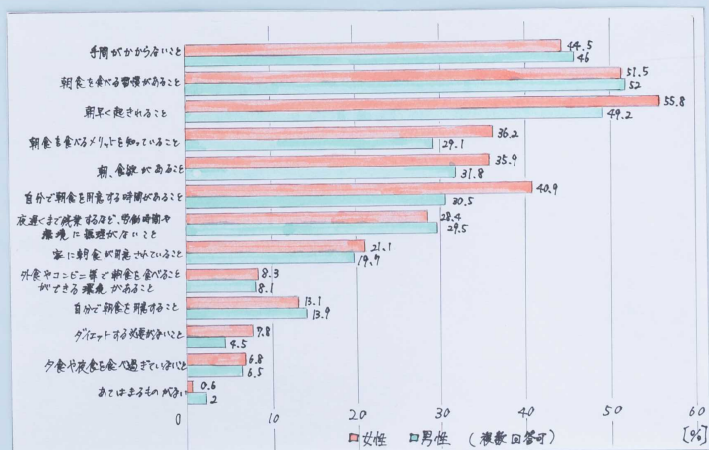


若い世代が朝食を食べるために必要なこと



男女とも同3項目が共通の課題であると分かった。

若い世代が、主食、主菜、副菜をそろえて食べるために必要な条件



<参考文献>

「令和元年度 大学生の食に関する実態」(食料・農業・農村政策調査) (令和2年2月 農林水産省政策研究機構)

※ このデータは無回答を除いた100%に相当する。

<考察> 毎日の習慣が大事！

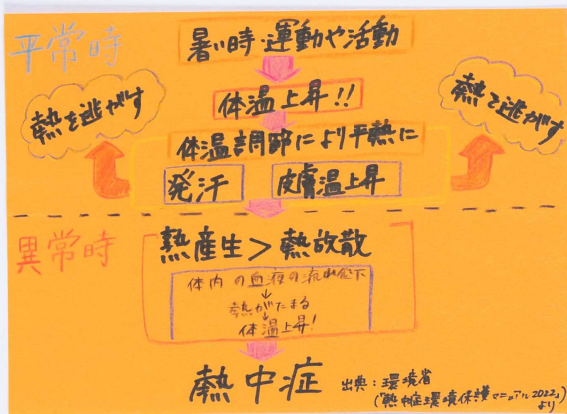
健康な体や心の状態で大学生活を楽しむために、課題として見えてきたことは、まず、毎日バランスよく朝食を摂ることだと思った。一人暮らしが始まる前に、そして始まってからも ①自炊にチャレンジ(簡単にできる調理方法、時短レシピ、バランスのよいレシピ) ②生活費の中で食費を確保できるやりくり術 ③産直やスーパーなどの食材選びなど、様々な知識と経験も身に付けたいと思った。



福田 稟
中尾舞花

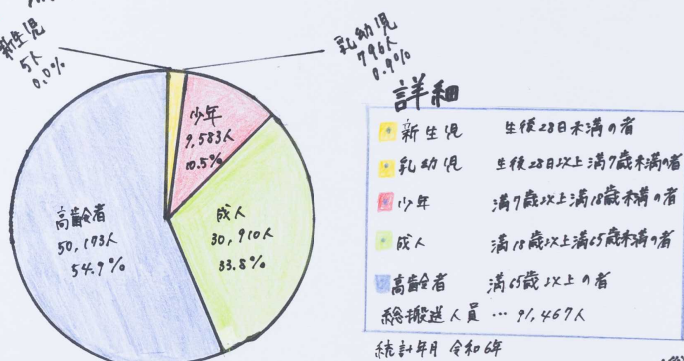
熱中症を甘く見るな。

～ 暑い夏を元気に
熱中症の起り方



予防しよう熱中症～

熱中症による救急搬送状況：年齢区分別

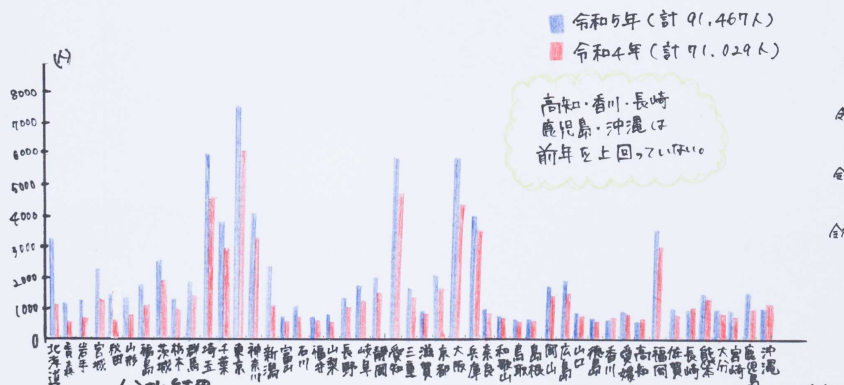


分析結果

- ・歳を重ねるごとに搬送者数が増加している。
- ・高齢者が搬送者数の半分以上を占めている。

※端数処理(四捨五入)のため、割合の合計は100%に達しない場合があります。

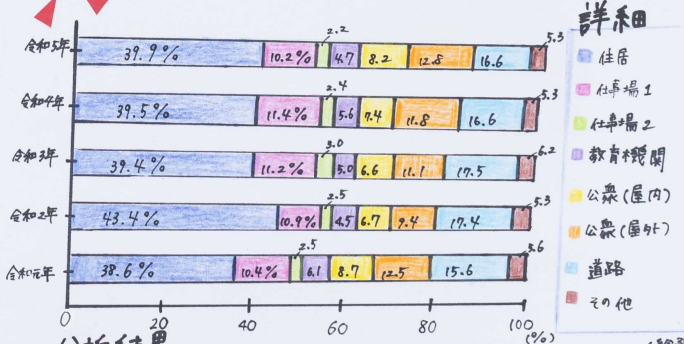
熱中症による救急搬送状況：都道府県別救急搬送人員(昨年に比)



分析結果

- ・地球温暖化で毎年熱中症で搬送されている人が増加している。
- ・令和6年では10万人を超えるのでは?

発生場所別の救急搬送人員



分析結果

- ・毎年、住居での熱中症が最も多い。
- ・なぜ、住居で熱中症になるのだろう?
- ・夜間に冷房を使用しないことが思いがけない室温の上昇につながる。

まとめ

行動の工夫
無理せず
暑さを避ける。

屋内の工夫
エアコンや扇風
機を活用して温度管理。

服装の工夫
涼しい服装で
熱と汗を発散しよう。

水分補給の工夫
こまめに水分と塩分を一緒に摂ろう!
汗をかくと、水分と一緒に電解質(ナトリウム)も失われます。水分と電解質(ナトリウム)の補給には塩分が含まれるナトリウム飲料がおすすめ!

おすすめの飲料は
塩分 > 0.1 ~ 0.2%
↓ 食塩相当量 ↓
0.1 ~ 0.2g (100ml中)

出典：公益財団法人 日本スポーツ協会 夏の運動中の熱中症予防のガイド

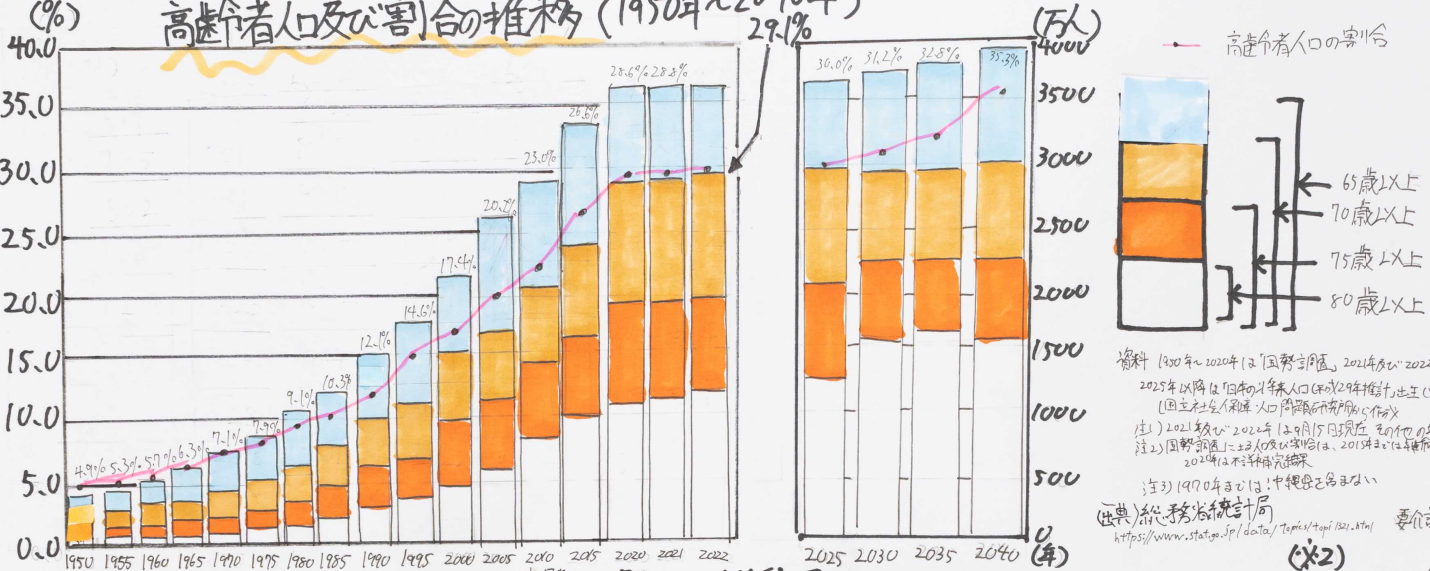
介護士と高齢者の人数について

きっかけ

素人から介護エビデンス日本における
介護士の数と高齢者の
変化などのくらしが気になった
からです。

資料1

高齢者人口及び割合の推移 (1950年~2040年)



要介護認定者とは

介護保険制度の対象となり

一定の判断基準に基づいて

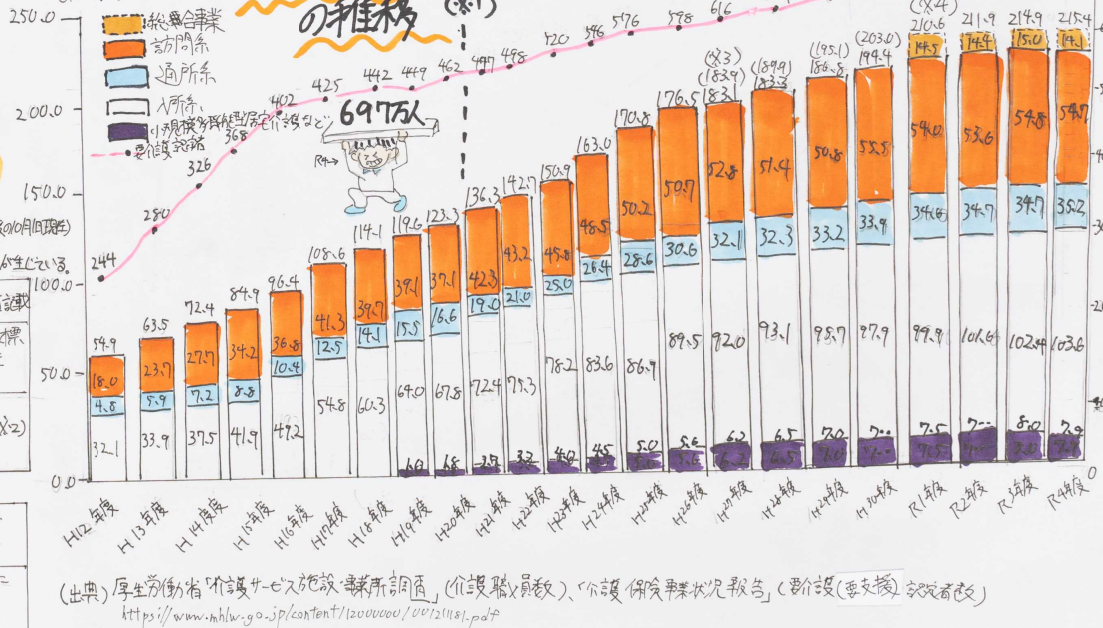
介護が必要であると認定された方

注1) 介護職員数は常勤・非常勤を合わせた実人数(年度の10月1日現在)

注2) 調査方法の変更に伴い、推計値の算出が以下とおり変更が生じている

12~20年度	「介護職員」は全数調査を実施しており、各年度は当該調査に3数値記載
12~20年度	介護職員は、全数の国勢調査と併し、12月1日現在調査対象のみの集計とされている。社会・福祉政策局において全数を推計し各年度は当該集計値を記載。(※1)
130年度~	介護職員は、回収率に基づき全数を推計する方式に変更(※2)
注3) 介護予防・日常生活支援総合事業の取扱い	
12~20年度	総合事業に準拠する介護職員数は「介護職員」の対称にはなかったため社会福祉政策局で推計した数値を各年度の(1)内に示している。(※3)
R1年度	総合事業も「介護職員」の調査対象となったため総合事業に準拠する介護職員が含まれている。(※4)

資料2 介護職員の推移



まとめ・感想

高齢者の人口は年々重なるごとに増えて

きていることが分かった。

介護士の人数は増えていくけど 要介護認定者の方も

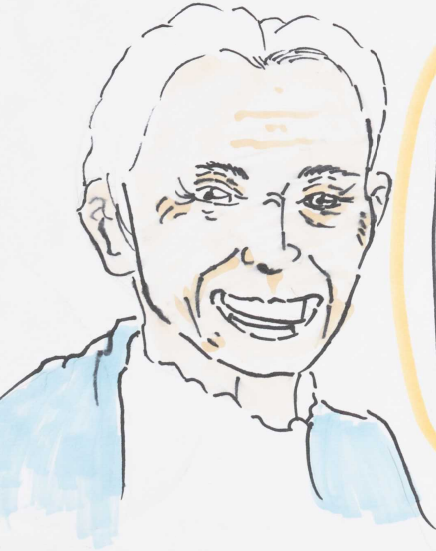
年々重なるごとに増えていて 要介護認定者の人数に対して介護士の人数

が足りていないことが分かった。

僕が歳をとると 頃にはさらに介護士の人数に対して要介護認定者の

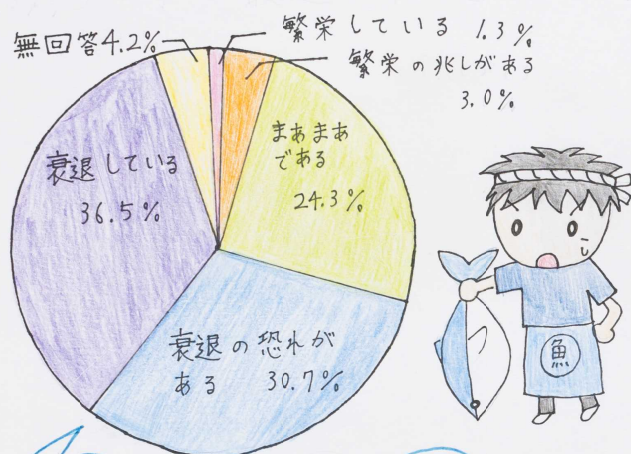
人数が増えると思うと 不安になった。

これからその対策を考える必要があると思った。



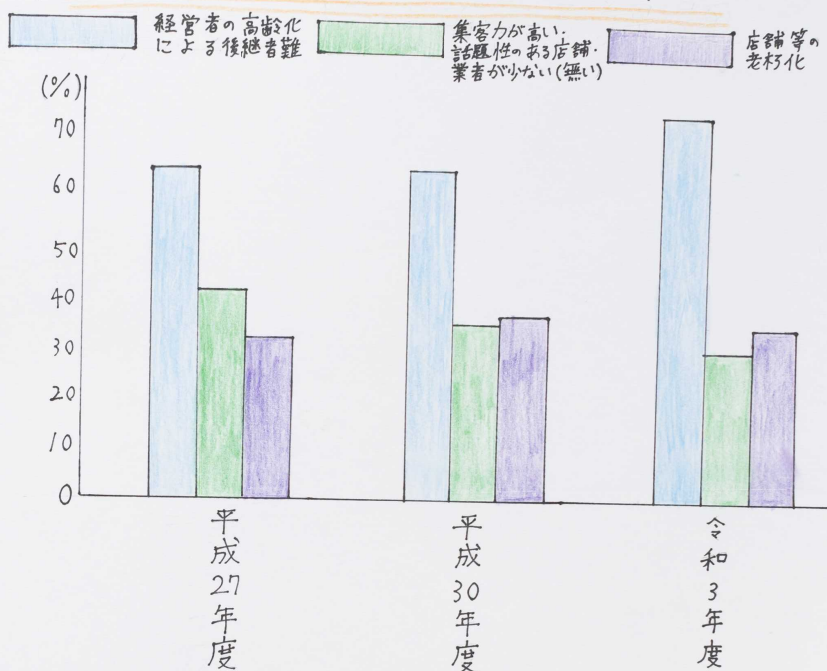
どうなる!? ショッター商店街

1. 商店街の最近の状況



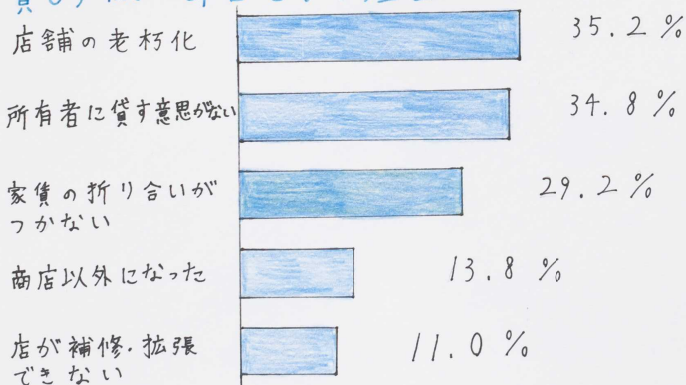
「衰退の恐れがある」と「衰退している」と回答した割合の合計は
67.2%!

2. 商店街の抱えている課題

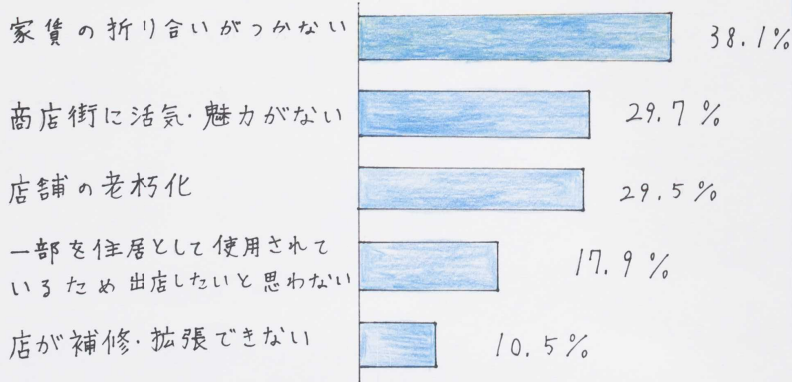


3. 空き店舗が埋まらない理由

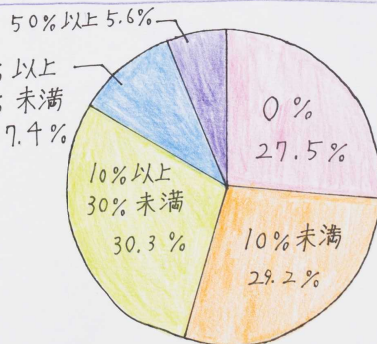
貸し手側の都合による理由



借り手側の都合による理由



4. 空き店舗率ごとの商店街数の分布



考察

調べてみると、最近の商店街は経営者の高齢化や店舗の老朽化の割合が増えていることが分かった。最近では少子高齢化が進み、また若い世代の人たちは、特に地方だと職を求めて都会へ出るなどしてお店を継ぐのが難しくなり、結果空き店舗になってしまうのだろうと考えた。

老朽化した店舗は改修工事などに費用が多くかかると思う。また「空き店舗が埋まらない理由」に「家賃の折り合いがつかない」という理由が貸し手側にも借り手側にもあったため、財政的にも困っている商店街が多いのも原因の一つだと思う。

参考文献 「商店街実体調査報告書」(令和3年度)
「商店街実体調査報告書 概要版」(令和3年度)